



第72回
NHK 紅白歌合戦

ゲスト審査員 決定

<第72回 NHK紅白歌合戦 放送予定>

NHK総合・BS4K・BS8K・ラジオ第1

12月31日(金) 19:30~23:45

※中断ニュースあり

ゲスト審査員 (～五十音順～)

いしかわ かすみ
石川 佳純 (アスリート)

きよはら かや
清原 果耶 (俳優)

こいけ えいこ
小池 栄子 (俳優)

さかぐち けんたろう
坂口 健太郎 (俳優)

たに まみ
谷 真海 (アスリート)

みたに こうき
三谷 幸喜 (劇作家・脚本家)

以上 6人

(ゲスト審査員 プロフィール)

石川 佳純 (いしかわ かすみ)

1993 年生まれ。山口県出身。卓球選手。

2007 年から 10 年にかけての全日本選手権ジュニア女子 4 連覇以降、日本、そして世界の大会においても多数の優勝歴を誇る。

東京 2020 オリンピックでは、卓球女子シングルス・団体の代表となり、団体で銀メダルを獲得。2012 年ロンドン五輪での団体銀メダル、2016 年リオ五輪での団体銅メダルに続く、3 大会連続でのメダルとなった。また、日本選手団の副主将もつとめた。



清原 果耶 (きよはら かや)

2002 年生まれ。大阪府出身。

2015 年、連続テレビ小説『あさが来た』で女優デビュー。

2018 年に主演を務めたドラマ『透明なゆりかご』では、

「東京ドラマアウォード 2019」主演女優賞など多くの賞を受賞。

映画『3月のライオン』『ちはやふる-結び-』『護られなかった者たちへ』

など数々の話題作に出演。NHKでは『精霊の守り人』、

連続テレビ小説『なつぞら』に出演し、2021 年上半期に放送された

連続テレビ小説『おかえりモネ』では、ヒロインの永浦百音を演じた。



小池 栄子 (こいけ えいこ)

1980 年生まれ。東京都出身。1998 年ドラマデビュー。
2008 年、映画『接吻』では、毎日映画コンクール女優主演賞、
ヨコハマ映画祭主演女優賞など数々の賞を受賞。
2016 年には、第 23 回読売演劇大賞最優秀女優賞を受賞。
俳優、タレントとして、映画やテレビドラマ、舞台から
バラエティー番組にいたるまで、幅広く活動を続けている。
NHKでは、連続テレビ小説『こころ』『瞳』『マッサン』に出演。
来年放送の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』では北条政子役で出演。
源頼朝役の大泉洋さんとは、ドラマの上で夫婦の関係となる。



坂口 健太郎 (さかぐち けんたろう)

1991 年生まれ。東京都出身。
2014 年、映画『シャンティデイズ 365 日、幸せな呼吸』で俳優デビュー。
2017 年には、映画『64-ロクヨン- 前編/後編』で
第 40 回日本アカデミー賞・新人俳優賞を受賞。
『コウノドリ』『東京タラレバ娘』『シグナル 長期未解決事件捜査班』
など数々の話題作に出演。
NHKでは、連続テレビ小説『とと姉ちゃん』に出演し、
2021 年上半期に放送された連続テレビ小説『おかえりモネ』では、
ヒロインを支え続ける医師、菅波光太郎を演じた。



谷 真海 (たに まみ)

1982 年生まれ。宮城県出身。

中学校で陸上競技を始め、大学では応援部でチアリーダーとして活躍。

2001 年の冬、骨肉腫を発症し 2002 年 4 月に右足膝下を切断。

義足で走り幅跳びに挑戦し、2004 年のアテネパラリンピックから 3 大会連続で出場した。

東京 2020 大会の招致活動では、IOC 総会でプレゼンターを務め、

2016 年から東京 2020 パラリンピックを視野にトライアスロンに転向。

2021 年、東京パラリンピックの開会式の日本選手団旗手を務め、

トライアスロン女子のレースでは 10 位という成績をおさめた。



三谷 幸喜 (みたに こうき)

1961 年生まれ。東京都出身。

1983 年、劇団“東京サンシャインボーイズ”を結成。

『12 人の優しい日本人』『ショウ・マスト・ゴーオン』などの舞台作品を生み出す。

1993 年、ドラマ『振り返れば奴がいる』で連続テレビドラマの

脚本家としてデビュー。以降、『古畑任三郎』『王様のレストラン』

『総理と呼ばないで』など数々の人気ドラマを発表。

1997 年には『ラヂオの時間』で映画界にも進出。

2019 年公開の『記憶にございません!』まで 8 作の脚本と監督を手掛ける。

NHK では、大河ドラマ『新選組!』『真田丸』の脚本を執筆し、

『功名が辻』『いだてん』には役者として出演している。

2022 年 1 月放送開始予定の大河ドラマ『鎌倉殿の 13 人』の脚本を担当。





「第72回NHK紅白歌合戦」審査方法について

「第72回NHK紅白歌合戦」における、紅組・白組の勝敗は、

- テレビをご覧の視聴者のみなさま… 「視聴者審査員」
- 国際フォーラムでご覧のお客さま… 「会場審査員」
- 番組にご出演いただく6人… 「ゲスト審査員」

以上のみなさまの投票にて、決定いたします。なおその投票は、すべての対戦が終わったあとに実施いたします。（番組内で中間投票も予定しておりますが、その結果は集計いたしません）

そしてその勝敗は、

- 「視聴者審査員」で投票数が多かったほうに、1ポイント
- 「会場審査員」で投票数が多かったほうに、1ポイント
- 「ゲスト審査員」で投票数が多かったほうに、1ポイント

以上の3ポイントを競い、2つ以上のポイントを獲得した組が「優勝」となります。

<視聴者投票の概要>

- ・テレビ1台あたり、最大5票。
- ・投票できる「票」の数は、テレビの視聴時間に応じて増える。
- ・放送を視聴し始めたら1票獲得。その後、5分連続視聴を10回達成するごとに票が増える。
- ・全対戦終了後の投票時間中、テレビのリモコンボタンで紅白どちらかを選んでいただくと、選んだ組に票が入る。
- ・お持ちの票を分割して投票することもできます。（紅組に3票、白組に2票など）

総合テレビでご覧のみなさまはもちろん、BS4K・BS8Kでご覧のみなさまも、視聴者審査員として投票に参加できます。是非ご参加ください！

※投票方法は、総合テレビのデータ放送、BS4K/8Kのデータサービスからの投票となります。

紅組に投票する場合はリモコンの「赤ボタン」、白組に投票する場合は「青ボタン」を押していただきます。

データ放送・データサービスからの投票には、デジタル放送受信機をインターネットに接続する必要があります。

NHK プラスやワンセグ放送からの投票はできません。

詳細は、公式ホームページ(<https://nhk.jp/kouhaku>)でご確認ください。